

小脳性運動失調症で北海道大学病院に入院していた
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、カルテに記載された臨床情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第一号、令和 4 年 3 月 10 日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 免疫介在性小脳性運動失調症の後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 矢口 裕章 (脳神経内科・准教授)

[研究の目的] 免疫介在性小脳性運動失調症の臨床的特徴を明らかにする。

[研究の方法]

●対象となる方

2002 年 4 月 1 日から 2022 年 7 月 1 日までに脳神経内科に入院した患者

●利用する情報

診断名、年齢、性別、病歴、診断名、既往、家族歴、身体所見治療内容、
検査結果(血液検査、髄液検査、画像検査)

[研究実施期間]

実施許可日～2026 年 3 月 31 日

[個人情報の取り扱い]

研究に利用する情報からは、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院脳神経内科 担当医師 矢口 裕章

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356